

エコチル調査参加者の皆様へ

平素よりエコチル調査にご協力いただきありがとうございます。

このたび千葉大学予防医学センター（エコチル調査千葉ユニットセンター）では妊娠中の耐糖能障害に関する研究 課題名「メタボローム解析を用いた妊娠糖尿病発症メカニズムの解明および早期診断マーカーの探索および小児肥満との関連」を行うこととなりました。使用するデータは、エコチル調査参加者様の質問票データおよび過去に検査に使用され残った血液及び尿検体のうち保存されているものになります。質問票および医療機関調査票を用いて、妊娠中に妊娠糖尿病を指摘された方のデータを抽出し、指摘のなかった方との比較を行います。また、保存されている血液サンプルの詳細な解析（メタボローム解析）を行い 2 つのグループで比較します。この研究から、妊娠中に耐糖能障害を指摘されやすい人の特徴が明らかになると考えられます。この結果は、妊娠糖尿病の早期診断あるいは発症予測につながることとなります。解析に用いるデータに個人を特定する情報は含まれません。また、報告は個人のデータがわからない形で行われます。個人情報については、千葉大学予防医学センター内の情報保管室において施錠した状態で保管します。今回の解析にご自身のデータが利用されることに同意されない場合には、下記問い合わせ先にご連絡ください。同意されなくても、あなたが不利益を受けることはありませんのでご安心下さい。

平成 29 年 2 月

千葉大学予防医学センター
櫻井健一

<問い合わせ先>

千葉大学予防医学センター・エコチル調査千葉ユニットセンター
(担当：櫻井健一)

TEL. 043-290-3896